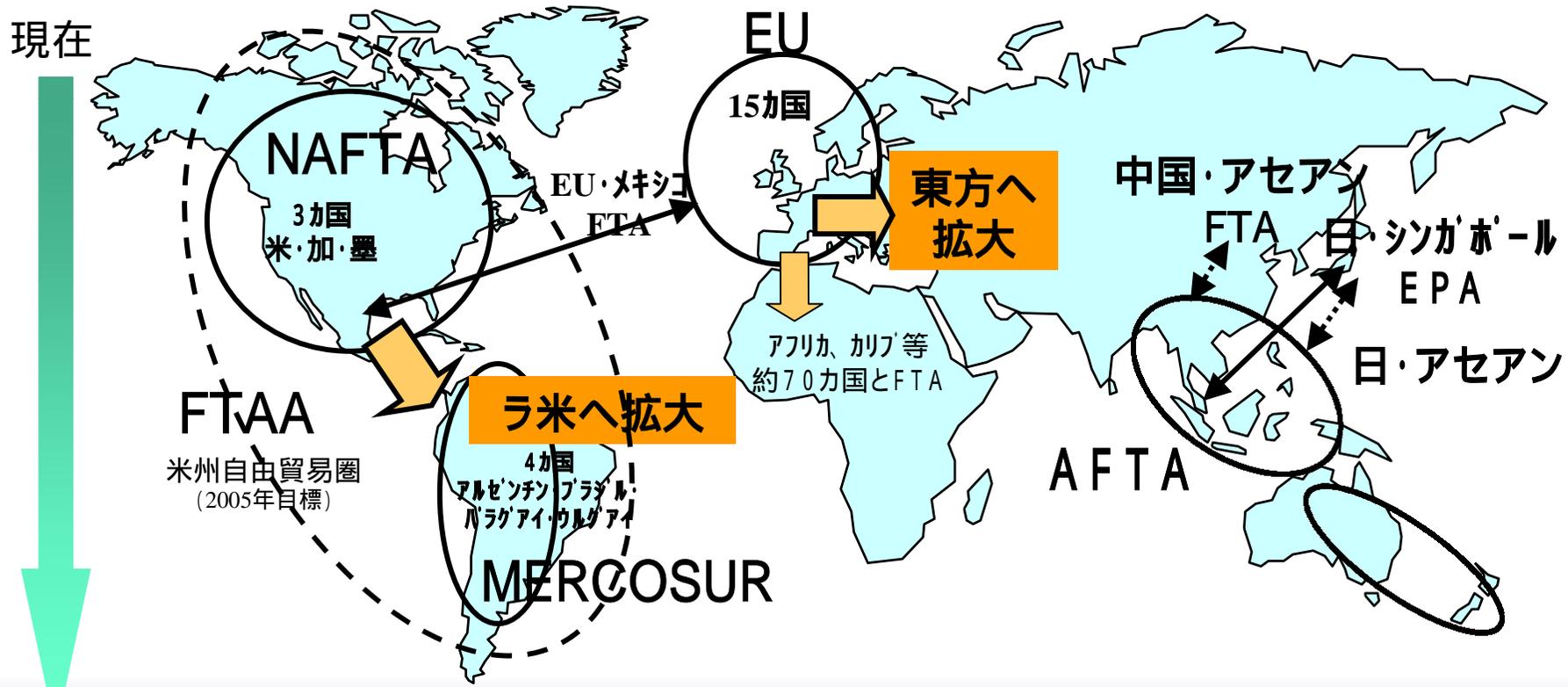

企業活動の視点から見た FTA / EPA

2003年5月16日
松下電器産業株式会社
常務取締役 海外担当
少徳 敬雄

1. FTAによる地域経済圏の現状と将来



GDP, 人口は2000年の合計

FTAA ('05)
人口: 8.1億人
GDP: 12.5兆ドル

拡大EU ('04 25ヶ国)
人口: 4.5億人
GDP: 8.2兆ドル

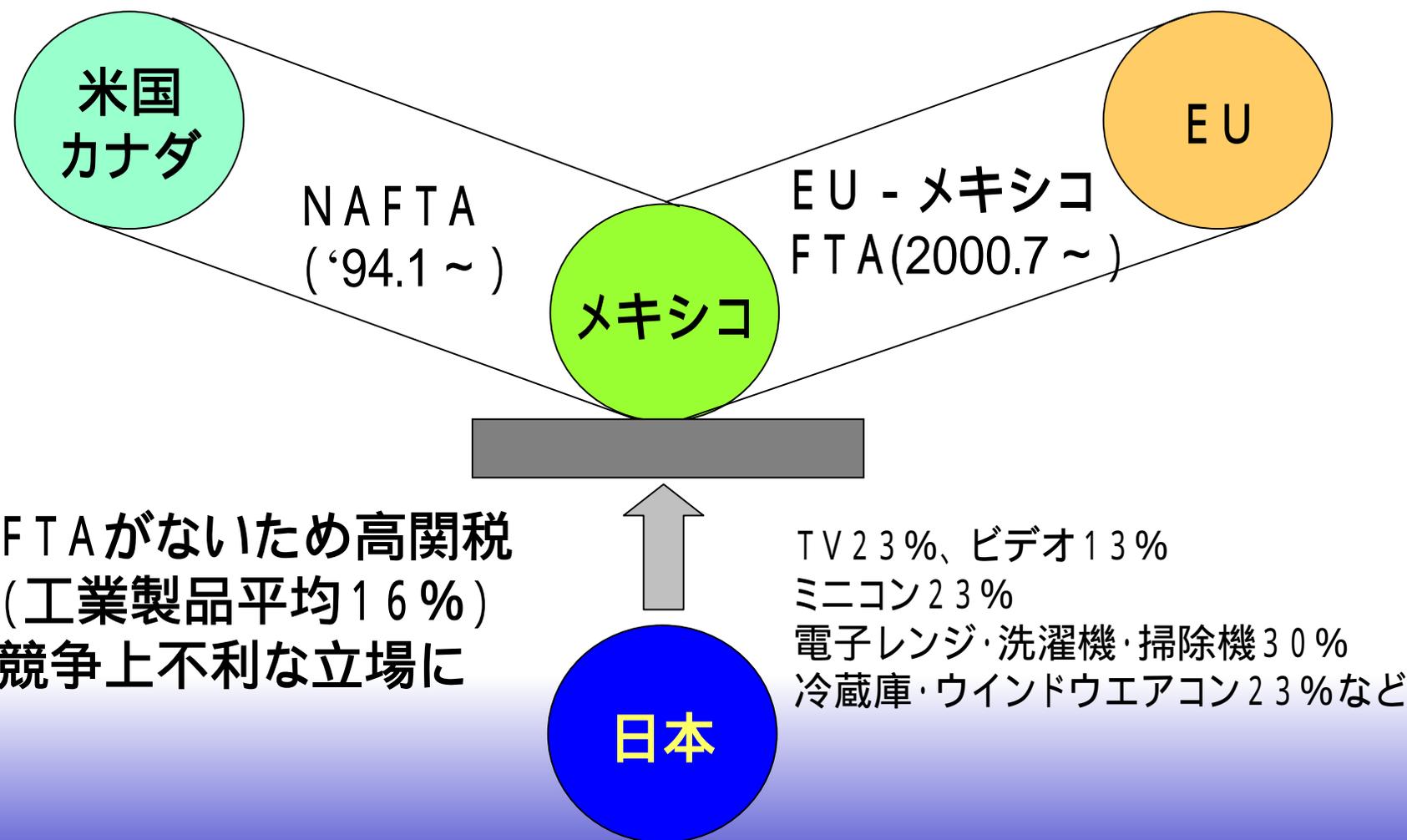
中国 - ASEAN ('04-10)
人口: 18億人
GDP: 1.6兆ドル

将来

2. 日系企業の海外製造拠点展開とFTA

年代	戦略	背景
1960年代	アジア市場インサイダー化戦略	<ul style="list-style-type: none">・アジア各国の高関税障壁・進出国からの要請
70年代	アジア市場深化戦略	<ul style="list-style-type: none">・急速な円高傾向・低量産コスト追求
80年代	消費(欧米)市場生産戦略	<ul style="list-style-type: none">・欧米諸国との貿易摩擦・プラザ合意後の円高傾向
90年代	地域経済圏内への拠点シフト・拡充	<ul style="list-style-type: none">・EU、NAFTAが発効・AFTAが加速
	中国合併進出戦略	<ul style="list-style-type: none">・中国経済と地場産業の台頭

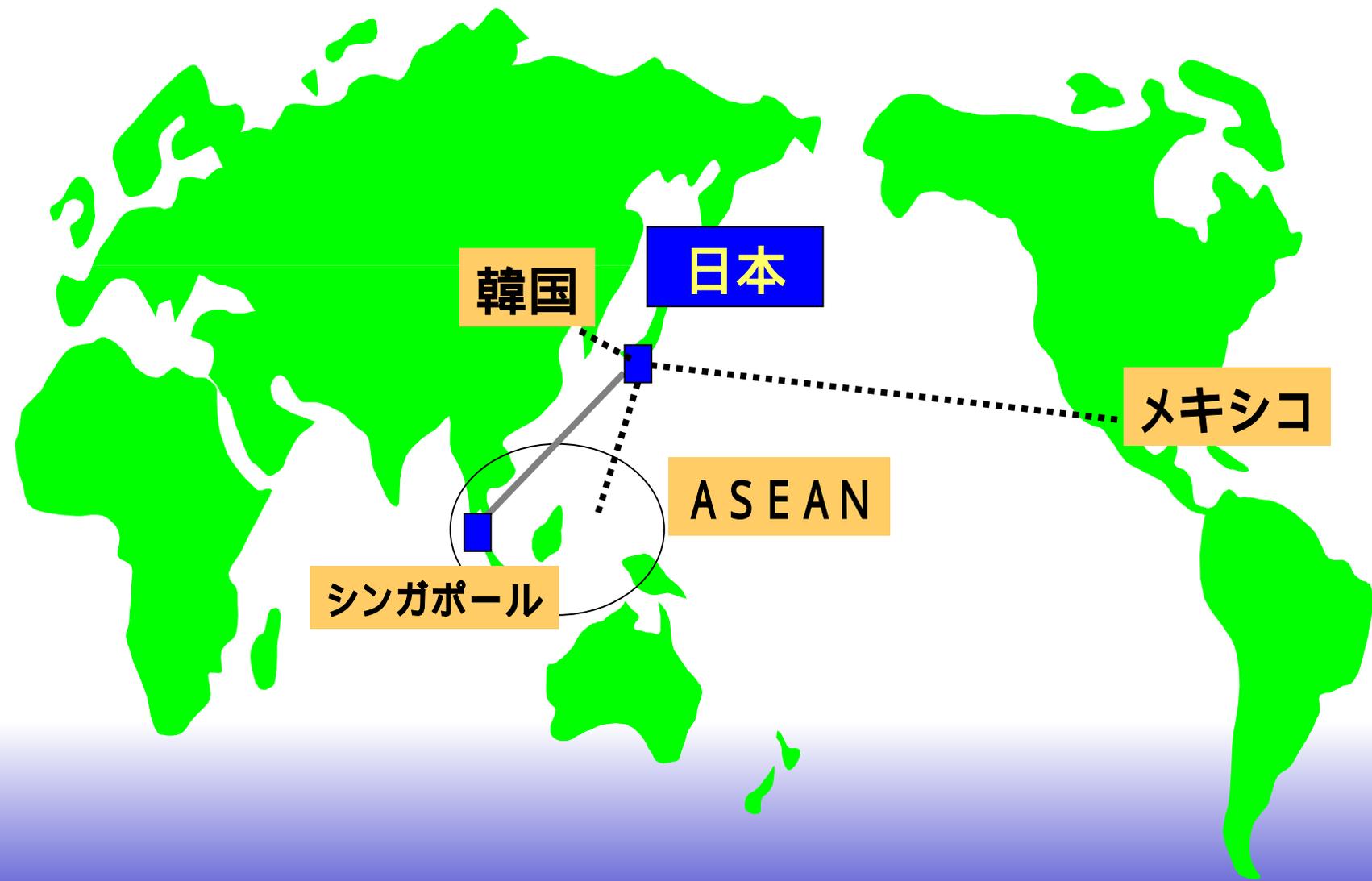
3. FTAを持たないことによるデメリット



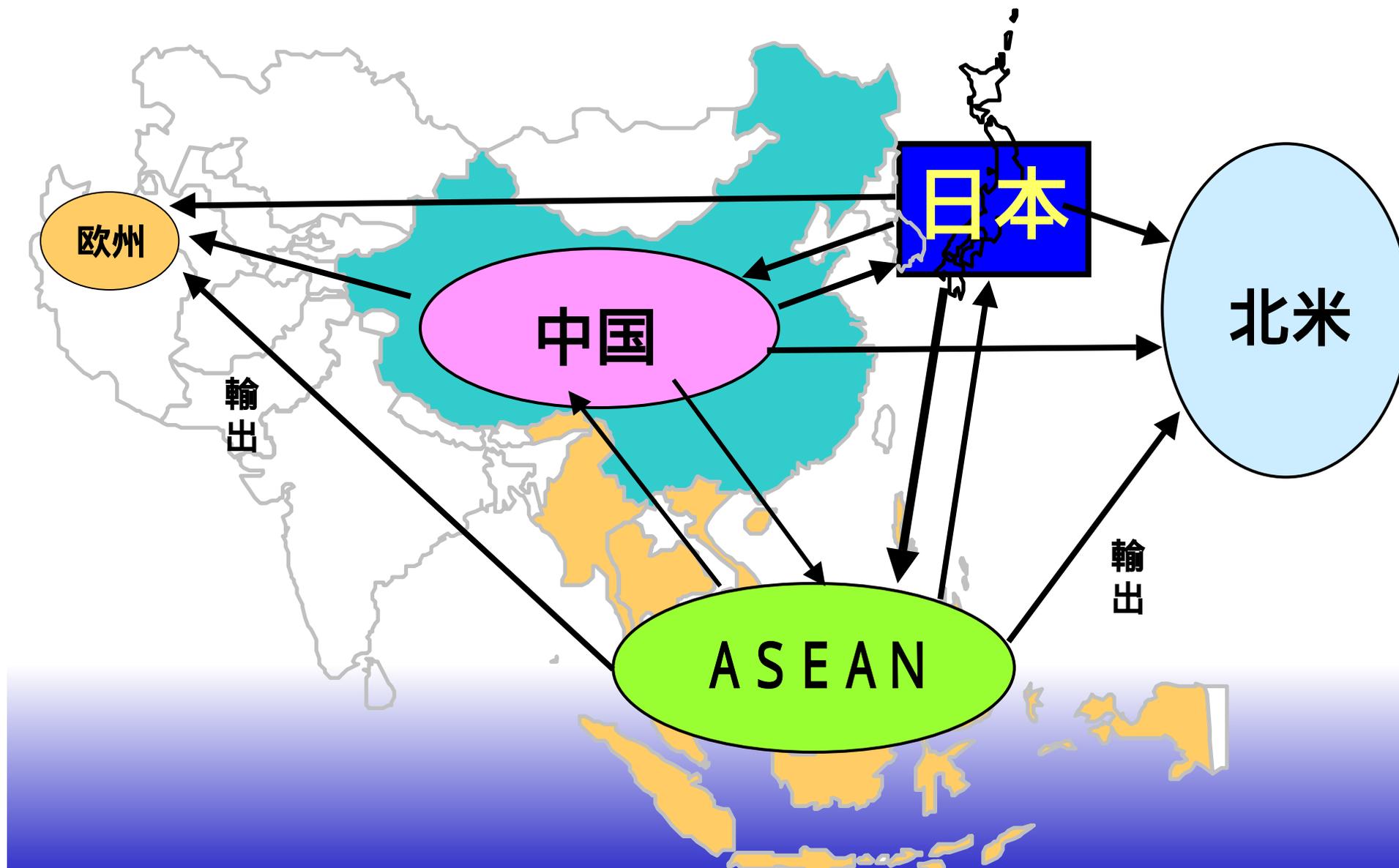
FTAがないため高関税
(工業製品平均16%)
競争上不利な立場に

TV 23%、ビデオ 13%
ミニコン 23%
電子レンジ・洗濯機・掃除機 30%
冷蔵庫・ウインドウエアコン 23% など

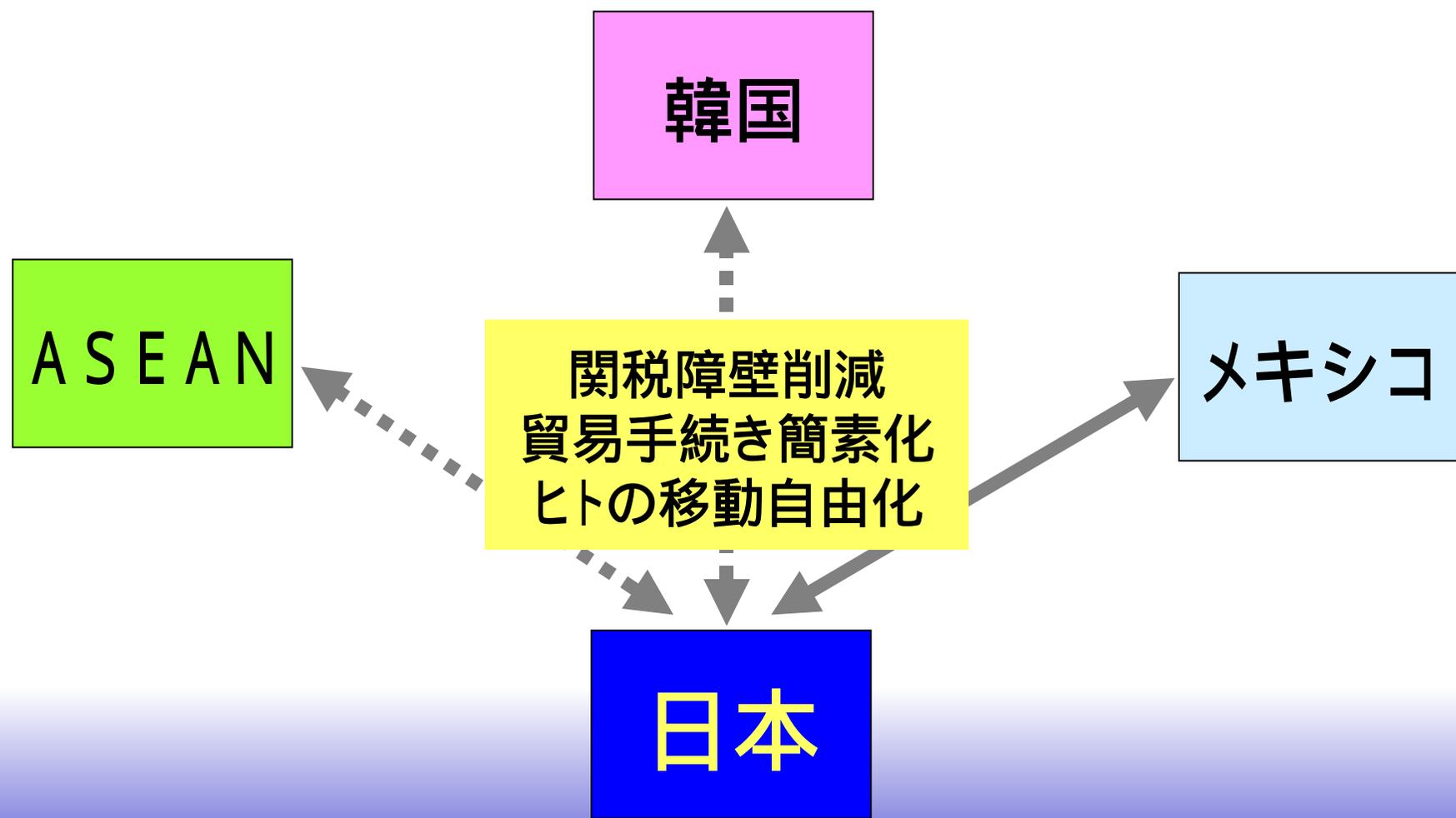
4. 日本のFTA政策



5. 分業のネットワーク



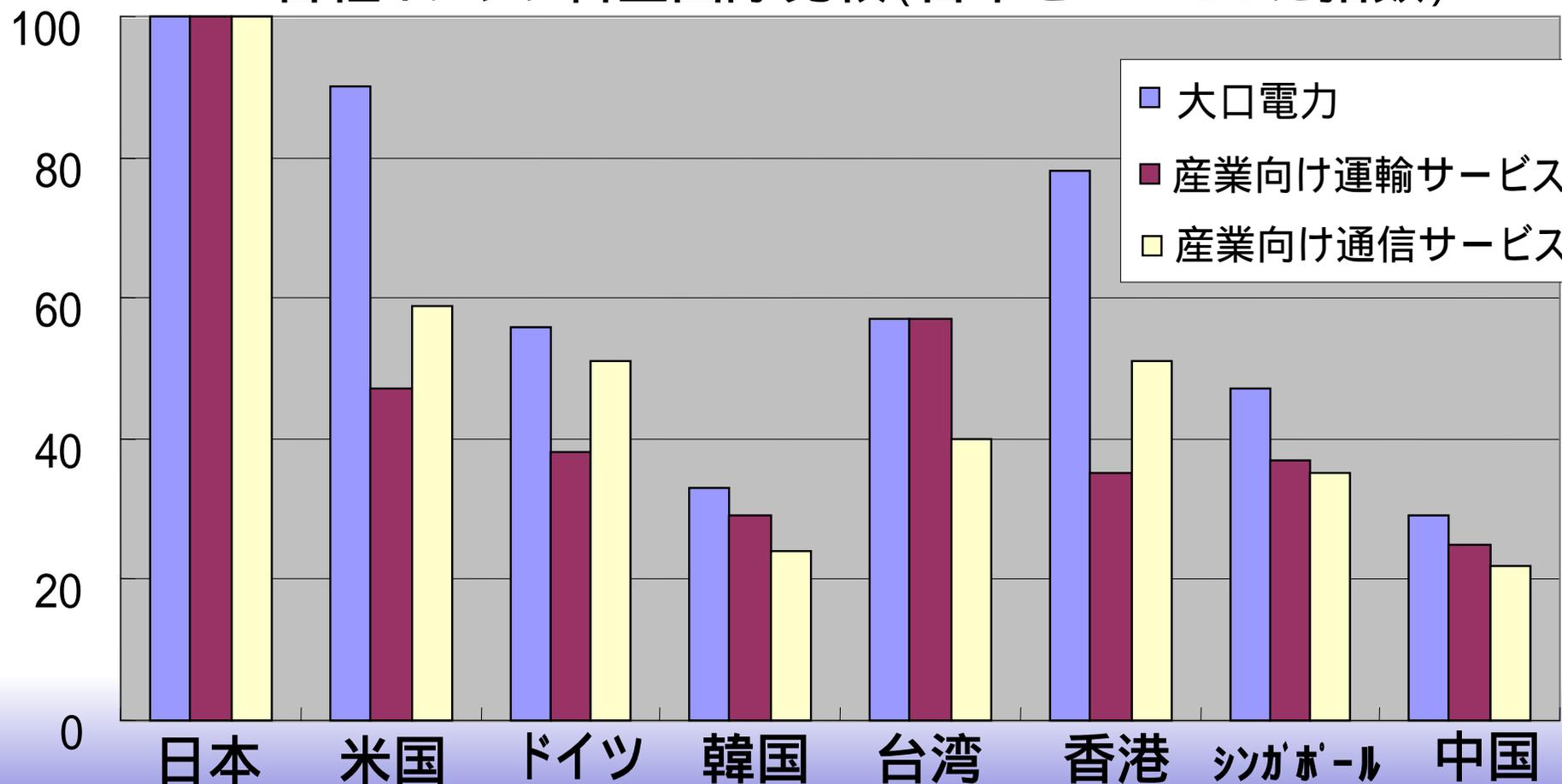
6. FTAの効果



先端技術開発、新規事業創出

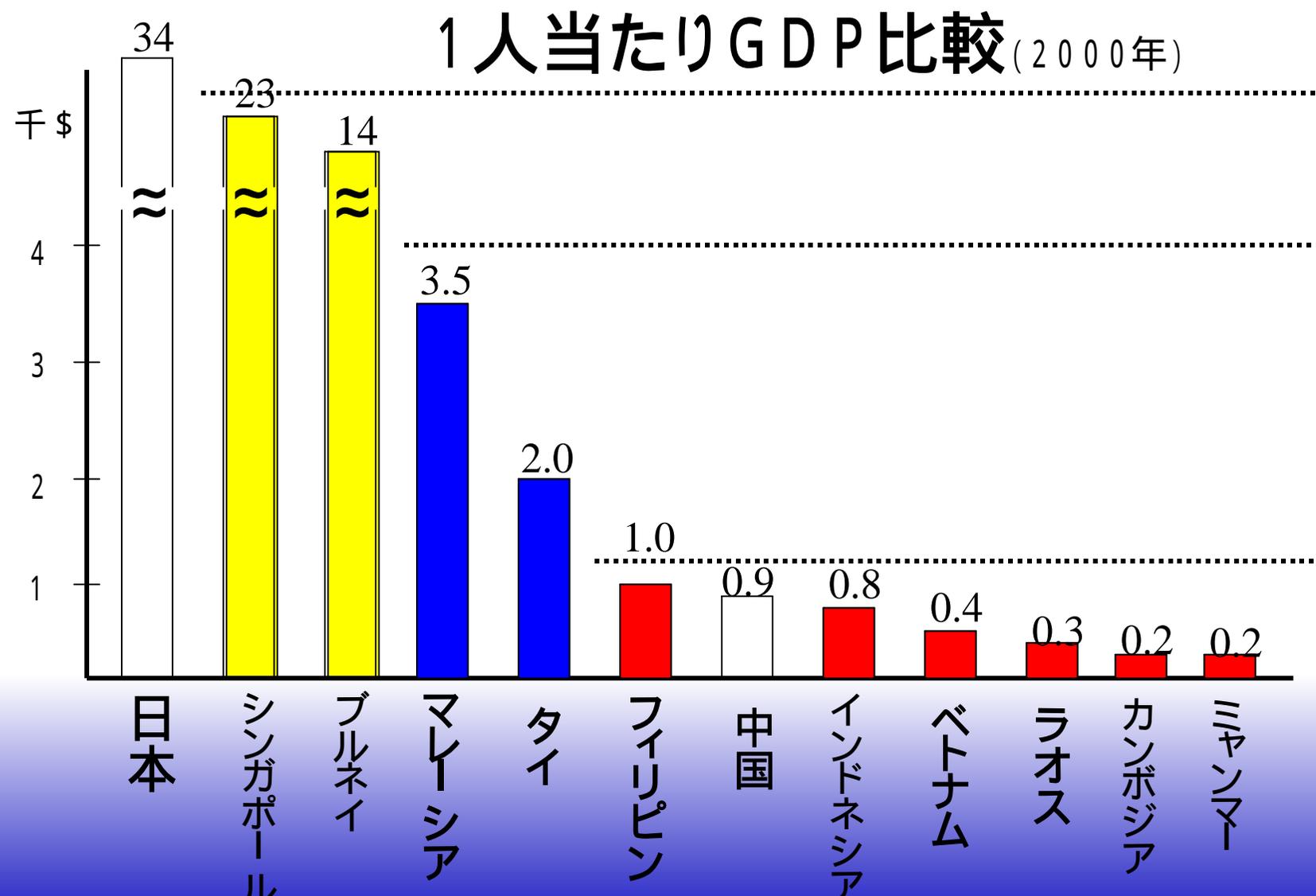
7. 日本の高コストの是正

各種インフラ料金国際比較(日本を100とした指数)

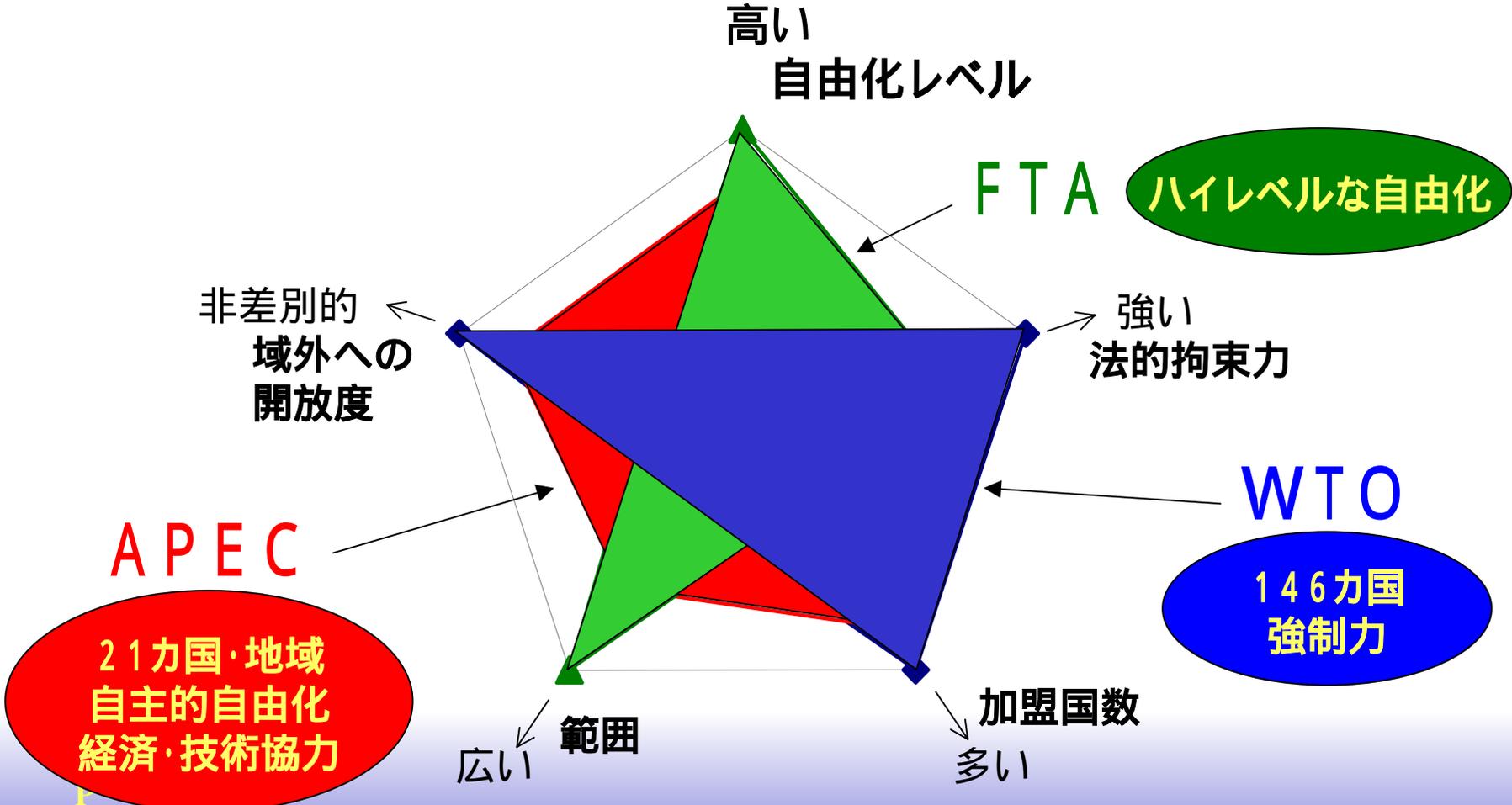


出所: 経済産業省

8. 多様なFTAの必要性



9. WTO、FTA、APECによる相互補完





End